

# 白河民商

発行所  
白河市天神町28  
白河民商工会  
TEL(27)3161

毎週発行

白河民商URL  
http://www3.ocn.ne.jp/~shiramin  
メールアドレス  
shirakawa-minshou@isis.ocn.ne.jp

好評開催中!  
パソコン教室



『無料法律相談』  
2月は18日木午後4時から

独りで悩んでいませんか?  
希望者の方は、事前に白河民商までご連絡を

## 確定申告に向けて

2月1日より

## 申告書書き上げ会がスタート!



中島支部書き上げ会の様子

令和2年の確定申告（令和3年3月申告）に向けた各支部での書き上げ会が2月からスタートしました。  
2月1日（月）は白河第5支部の会員さんが集まり所得計算で不明な点や申告書の記入の仕方を教え合いながら申告書を作成しました。税金相談員学習会に参加したKさんには、相談員学習会で培った知識をフル活用し申告相談にのっていただきました。コロナ禍で『密』を避けるため、書き上げ会の案内は日程を指定した形で今年も行います。都合がつかない方は、支部長さんにご連絡のうえ日程の変更を申し出ください。よろしくお願いたします。  
書き上げ会場へおいでの際は、マスク着用をお忘れなくお願いいたします。当日体調のすぐれない方は無理をせず、ご連絡いただき日程の調整をお願いいたします。



申告書を記入する斉藤支部長

## 福島県連で東電交渉

### 原発事故被害の完全賠償を求め

東電と政府は「被害が限り賠償する」と表明しながら、2倍の賠償すら満足に行わず、超過分の請求にあってはほとんど賠償していません。  
多くの中小業者は、「売上げの減少は原発事故と放射能汚染が起因」「被害は続いている」と今も考えています。被害は長期に及び甚大かつ深刻です。業者の実態を良く掴み、すべての被害者が賠償を受けられることを要求します。



要望書を手渡す二宮会長

『トリチウム汚染水の海洋放出は、新たな風評被害をもたらしませす。』  
などの要望書で交渉しました。

須賀川から参加した業者は将来分は1年分のみの賠償でした。納得がでないので東電に現地を見てもらってヒアリングまでしましたが、結局認められませんでした。被害が今も続いている状況を鑑みて、改めて検討してほしいと訴えています。郡山から参加した旅館経営者は、将来分として2年分は認められましたが、超過分も認めてほしいと訴えました。

### 次の要望を提出しました

- ① 将来の賠償は被害が続く限り、すみやかに賠償に応じてください
- ② 超過分請求は様式を問わずに、提出された請求書はすべて受け付けて賠償してください
- ③ 相当因果関係や特別の努力を理由に賠償拒否や打ち切りを行わず、原発事故による被害はすべて賠償してください